

新型コロナウイルス感染症  
まん延防止等重点措置 適用中

感染リスクが高い場所への外出などは控えてください。  
マスク着用、こまめな手洗い、換気、3密の回避など  
基本的な感染対策の徹底を!

4月から「第四次総合計画」がスタート!

# 将来都市像 「未来につなぐ心やすらぐ水辺のまち 我・孫・子」

社会情勢の変化に的確・柔軟に対応し、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

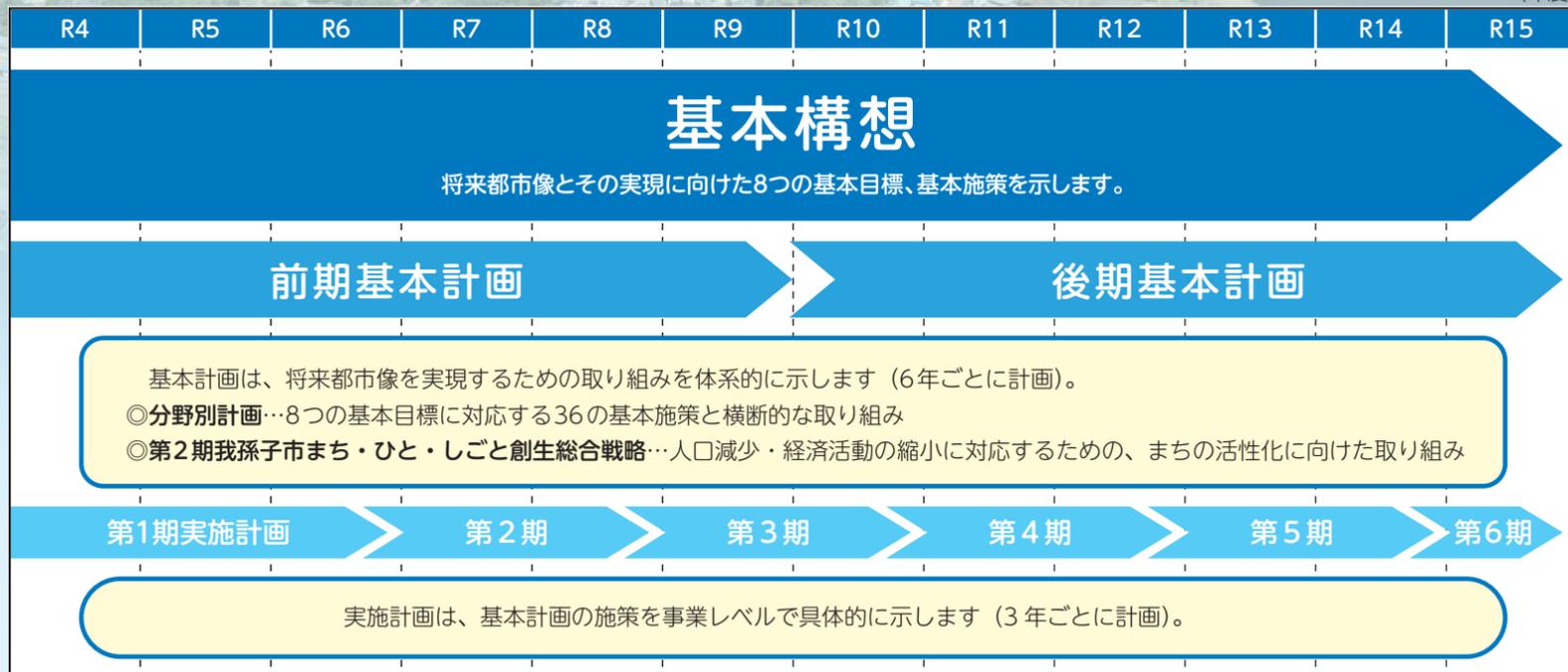
第三次総合計画がスタートした平成14年度から、この20年で市を取り巻く環境は大きく変化しました。4月からスタートする第四次総合計画では、「未来につなぐ心やすらぐ水辺のまち 我・孫・子」を将来都市像としました。その実現に向けた8つの基本目標と、それを達成するために全ての基本施策に共通して取り入れていく「施策推進のための横断的な取組」を掲げています。

この計画に基づき、人口減少や少子高齢化、公共施設の老朽化など、市が直面している課題に対応しながら、若い世代が住みたいまち、子どもから高齢者・障害のある方など、誰もが安全・安心に暮らし続けることができるまちづくりを進めていきます。初年度となる令和4年度に取り組む主要事業の予算案は、3月の市議会定例会に上程しています。

市長 星野 順一郎

## 総合計画～まちづくりを進める指針～

「基本構想」「基本計画(前期・後期)」「実施計画(第1～6期)」で構成され、市が目指す将来都市像を実現するための基本目標と必要な施策を定めています。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### SDGsの視点を取り入れ、推進します

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)は、2030年を期限とし、世界の全ての国々・人々が「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して取り組む世界共通の目標です。SDGsは、17の目標、169のターゲット、232の指標からなり、国際機関・国・産業界・自治体と市民が一丸となって取り組む必要があります。



前期基本計画と令和4年度の取り組みについて、詳しくは2・3面に掲載しています。